

## 三条北ロータリークラブ週報



ジェニファー・ジョーンズ RI会長「イマジン ロータリー」  
 第2560地区：高橋秀樹ガバナー「再生・新生・共生」  
 三条北 RC：松山浩仁会長「service & enjoy 進化するロータリー！」



会長：松山浩仁 幹事：武田恒夫 SAA：齋藤孝之輔

●例会日：火曜日 12:30～13:30 ●例会場：三条ロイヤルホテル TEL 0256-34-8111

- ◆本日の行事：「外部卓話」
- ◆本日の出席：53名中35名
- ◆先々回の出席率：53名中40名 75.47%  
(前年同期 78.95%)
- ◆本日のお客様：  
ラジオパーソナリティ  
日本初の酒蔵DJ 立石 勇生 様
- ◆先週のメイクアップ(敬称略)：  
4/7 市内7クラブ会長幹事会 松山浩仁  
森 宏、武田恒夫、安藤 宰  
4/10 三条南 RC 樋口 勤、田中耕太郎  
石川勝行
- \*本日の配布書類等
  - ・ガバナー月信4月号(閲覧)
  - ・週報 No.1702

## 会長挨拶:松山浩仁 会長



皆さんこんにちは。

今週の卓話はラジオパーソナリティの立石様にお越しいただきました。テーマは「酒蔵DJの日々。」です、私は人前で話すことが苦手ですし FM 燕三条で人のいないところで喋っても緊張してしまいます。緊張せずに話せるコツなどお聞かせいただければと思いますが後ほどよろしくお願ひします。

さて先週の例会は今年度の社会奉仕事業と言う事で絶好の天候の中、市立図書館まちやまに於きまして桜の植樹を行い皆さんのお陰で無事成功裡の内に終えることが出来ました、本当にありがとうございました。ただ一つだけお詫びがあります。今年は全国的に異例の早さで桜の開花が進んでおりご多分に漏れずまちやまの既存の桜も満開でした。

そんな中私たちが植樹する桜はまだ三分咲きですと報告したのですが当日造園屋さんに確認したところあれはもう花が散って残り三分しか花が残っていない状態ですと言われました。よく見ると確かにチラホラ葉が出ていました、本当に申し訳ございません。成木になるにはもう少し時間がかかると思いますが優しく見守っていただき将来まちやま開館の年に三条北ロータリークラブが植樹した桜として市民の目を和ませ心を癒し憩いの場となる事を願ひたいと思います。

## 幹事報告:武田恒夫 幹事



- ・第4分区 AG 会会長より、  
「第4分区 本年度AG会開催のご案内」  
日時：5月23日(火)午後6時  
会場：岩室温泉 高島屋
- ・山田地区幹事より、  
「第2560地区 歴代地区幹事会開催のご案内」  
日時：6月3日(土)17:30～19:30  
会場：ホテルイタリア軒



## 第36回 米山功労クラブ





**森 宏 会長エレクト**

ファイヤーサイドミーティングのご案内です。例年の様に家庭会合と言っても家庭で出来ない事情で、会場は三条ロイヤルホテルさんとおゝ乃さんで行います。例年と違うところは3日間に亘って開催のところ2日間で行うという事です。会員数の減少もありますし、10数名の開催を20数名くらいで想定して開催したいと思います。皆さんには開催日の選択肢が2日しかないという欠点もありますが、なるべく多くの方がどちらかの日でご協力いただきご参加いただきます様よろしくをお願いいたします。

- 1日目： 5月 8日(月)18:00～ 三条ロイヤルホテル
- 2日目： 5月 11日(木)18:00～ 餞心亭おゝ乃



**花井知之 親睦活動委員長**

3年振り久々の「通常」夜例会のご案内です。  
日時：4月18日(火)18:30～ 会場：餞心亭おゝ乃  
皆さんのふるってのご参加お願いいたします。



**羽賀一真 社会奉仕委員長**

先週の「図書館等複合商業施設まちやま植樹」にご参加いただきありがとうございます。例年に無く開花が早く旧三条小学校からの成木は満開で、苗木も早い開花でしたが大成功だったと思います。滝沢三条市長からお礼状もいただいております。

謹啓 陽春の候、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。この度は、図書館等複合施設「まちやま」に桜の苗木を寄贈いただき、誠にありがとうございました。

昨年7月に開館した「まちやま」は、先日、来館者が50万人に達しました。日々多くの皆様から愛着を持って御利用いただいている施設であることを大変うれしく思っております。この先も、100万人、200万人と、皆様から愛され続ける施設を目指してまいります。頂戴した桜の苗木につきましては、来館者、近隣住民の皆様へ季節の変化とともに彩りをもたらし、「まちやま」が末永く愛され続ける魅力の一つとなるものと期待しております。この度の御厚情に感謝し、略儀ながら書面をもって、御礼とさせていただきます。

謹白

令和5年4月7日

三条市長 滝沢 亮



**ロータリー財団 BOX**

4月11日現在累計 354,000円

- 松山 浩仁 君 本日は立石様の外部卓話です。どうぞ宜しくお願いします。
- 米山 忠俊 君 外部卓話、ラジオパーソナリティー 立石勇生様 本日は宜しくお願い致します。
- 石川 友意 君 立石様の卓話に感謝して!!



**米山奨学 BOX**

4月11日現在累計 305,000円

- 石川 一昭 君 本日の卓話 立石勇生様、ようこそ北ロータリーへ。佐渡の「北雪」はおいしいですネ!!
- 高橋 研一 君 大野副委員長のとなりになりましたので。続いて協力します。
- 金子太一郎 君 FMポートでよく拝聴してました。立石様が来られて感激です。
- 大野 新吉 君 ようやく春らしい暖かい日が続きます様!!早めに出した観葉植物達 昼・夜の温度差があり過ぎ目を白・黒しております。本日の卓話 立石様、大好物のお酒の話しありがとうございます。





- 田口実仁佳 君 先日は母 高子のお通夜に参列していただきありがとうございます。故人に変わってお礼申し上げます。
- 松山 浩仁 君 先週は今年度の社会奉仕事業としてのまちやまの植樹に協力していただき誠にありがとうございます。お陰で無事終える事が出来ました。感謝、感謝！
- 落合 益夫 君 立石勇生様、おいしいお酒のお話しを楽しみます。
- 森 宏 君 FMポートの立石さんの放送大好きでした。本日は楽しみにしていました。
- 石丸 進 君 立石様本日はありがとうございます。
- 羽賀 一真 君 先週のまちやま植樹が無事に済んでひと安心です。翌日の三條新聞には、ちょうど50万人目の来館者の記事と見開き2ページとなり、非常に目立つ良い記事となりました。
- 花井 知之 君 来週の夜例会、よろしくお祈いします。
- 福岡 信行 君 立石様、卓話楽しみにしております。ラジオで素敵な声を拝聴しています。
- 齋藤孝之輔 君 立石勇生様、本日はよろしくお祈いします。楽しみにしております。
- 佐藤 義英 君 BOXに協力!!
- 本間建雄美 君 ニコニコBOXに協力。
- 外山 裕一 君 BOXに協力。
- 長谷川哲昌 君 本日は立石様、宜しくお祈い致します。

1月~3月 スマイルBOXコメント賞

石川友意 会員

「昨日は結婚記念日で、何十年ぶりに妻と食事に出かけました。おかげで上機嫌です。又、半年毎の人間ドックも異常無しで良かったです。」 3月7日

このコメントを見たときに、私自身子供が生まれてから十数年妻と二人で食事に行くこともなかったなと思ひまして、チャレンジしたいと思ひました。ただ、上機嫌になるかはわかりません。 長谷川哲昌 委員長



本日の行事：「外部卓話」

講師紹介 宮川雄一郎 プログラム委員長

本日お話しいただきます立石勇生さんは、16年間FMポートで朝の番組を担当されておりました。私自身、十数年個人的にお付き合いをいただいております、主にプロレス・スポーツ・お酒の話しかしないように思ひますが、今日はお仕事の真面目な話もお聞きしたいと思ひております。立石さんよろしくお祈いいたします。



「酒蔵DJ」の日々

ラジオパーソナリティ 日本初の酒蔵DJ 立石 勇生 様



皆様こんにちは、この度はこのような機会をいただき感謝申し上げます。皆様方の前でお話をさせていただくのは大変恐縮ですが、今日は普段から活動しているラジオのお話と酒蔵DJなんていう肩書きでやっております活動をお話ししたいと思います。

どうということかと言いますと、酒造会社に関わりながらラジオパーソナリティやスポーツアナウンサーをする日本唯一の立場で今の活動を3年前

の2020年の7月からしています。

簡単な自己紹介をさせていただきます。新潟市秋葉区の旧新津市の生まれです。私はホテルマンになりたいという夢があり、高校を卒業した後にホテルビジネスを学ぶための専門学校に進学をしました。ホテルでの研修が楽しみでしたが、現場で学ぶ機会がほとんどないということに途中で気づき専門学校を1年で中退しました。その後、長野県のリゾートホテルに就職し、接客マナーとホテルビジネスについて現場で仕事をさせてもらい

ました。ホテルビジネスっていうのは大変理にかなった仕事だと私は思っておりまして、お客様に対しての挨拶、言葉遣い、またお辞儀の仕方、まさに先ほどサービススタッフの方が素晴らしいスムーズな気配りでスープを持ってきてくださりしましたが、そういったお客様ありきの現場でのホテルの仕事を2年ほど続けました。今のラジオの世界で生きている上でも一番意味のあると言いますか、つながりのある勉強になった仕事はそのホテルの仕事だったという風に今でも思っております。

家庭の事情で22歳の時に長野から新潟に戻ってまいりました。その当時はアウトドアメーカーの直営ショップで仕事をしつつ、元々音楽が好きなことから昔で言うディスコ、今のクラブでDJをする機会がありました。これが転機となり、FMポートの当時の責任者から声をかけていただいて仕事をし始めたのが2003年の4月のことでした。実は2003年当時は第1期のFMポート消滅危機の頃でした。新潟県内の企業様に協賛をいただき番組をやっていくというような流れでスポンサーを奪い合い、結果会社が難しい状況になっても、放送は総務省から許可を得て放送法にのっとって電波を飛ばしおられますから、電波を止めることができず、そこでお金もかからない若いやつで引っかかっちゃったのが僕だったんです。今じゃありえない話です。全く経験のない人間がいきなり月曜日から金曜週5日4時間番組で始まりました結果、半年後にその番組なくなりました。自分は必要ない、あなたには務まらないって言われた状態でこの世界から足を洗うということはしたくなかった自分のその負ける気が結果的には転機になりました。話をするというアナウンス技術、情報発信をするという社会的な知識教養がないとなかなか務まる仕事ではありません。そこから約半年間勉強し、自分らしくラジオ人生を送る道を探ろうと過ごしていました。

当時からスポーツが大好きで、地元密着のプロチームのことを多くの人たちに応援してもらうという番組作りに行かずことで認めてもらい、ようやく自分の立ち位置が見えてきたところでした。10月23日中越地震が発生した年であります。私がラジオ番組を担当して1ヶ月も経たないうちに襲った新潟県内の大地震。長岡地域に甚大な被害が出てしまい、県内の放送局として楽しい情報ばかり続けることが難しい状況になり、避難生活をされている方、また家族と連絡が取れないという方安否不明の方にとって、ラジオからライフライン情報を収集できるよう番組を変えました。今後

も停電の時、スマホの充電切れたときなど、ラジオは情報ナビになります。手回しで充電ができるタイプのラジオや電池式のラジオがあります。東日本大震災の時なども同じようにラジオを聞けばいいって言われておりました。普段からラジオを聞くことにより、非常時の情報収集もスムーズに移行できると思います。

2020年FMポートの3月31日閉局を我々に知らされたのが3月27日、とにかく今まで仕事でお世話になった皆さんに「ありがとうございますお世話になりましたこれからもどうぞよろしく願いいたします」と電話をしたり会いに行ける人のところには会いに行ったり4日間を過ごしていたことを本当に昨日のこのように覚えております。結果的にFMポートがなくなり、収入の85%ぐらいはFMポート、残る15%が様々なイベントやスポーツの現場によるものでしたので、これから先が今の私の活動につながる今までの活動を評価していただき、BSNラジオBSN新潟放送の番組を受け持っております。毎週土曜日午前10時から午後3時まで5時間の長い生放送を毎週土曜日に担当しております。またサッカーのJリーグアルビレックス新潟に関わる仕事様々なスポーツイベントやテレビ中継などいただいております。

そしてもう1つがガラッと毛並みが変わるんですが佐渡島にある日本酒を作っている株式会社北雪酒造、のお仕事です。佐渡の一番南側、昔の寺泊航路があった港が目の前にある酒造会社です。この北雪のお酒の情報発信、また佐渡にある蔵なので佐渡に来てもらう方を増やす活動イベントや企画ツアーの活動をやりながら肩書きとしてはメディアサポーターというあまり聞き馴染みのない肩書きで関わっております。そのラジオとスポーツと日本酒という大きく3本柱で活動をしております。

今その5時間番組の生放送を担当しながら、実はスタッフの育成に少し関わっております。私43歳のパーソナリティと24歳の番組の責任者のディレクターディレクター、21歳のアシスタントスタッフその3人で基本番組を作っています。今の若い世代20代の方々と一緒に仕事をする時に、いわゆる根性論や体育会系の上下関係などは通用しなくなってきています。やる気を持たせながら楽しみながら番組作りに関わってもらうにはどうしたらいいかと考える日々です。ラジオ番組なので私のようなアナウンサーパーソナリティと言われる人たちが表に立ちますが、スタッフも一緒になってチームとして番組を作ってるっていうような

意識を、若い世代のスタッフと一緒に持ってもらうため、責任を持ってもらう仕事についてもらっています。そこからの成功体験を実感してもらう機会を増やしていこうと努めています。皆様ももしかしたら実感あるんじゃないかと思うんですが、若い世代はうまくいったその瞬間と一緒に分かち合うとすっごい喜んでくれます。しかし、うまくいかない時の方が多いですが、そこでいかに我々が我慢できるかどうか、少し気持ちが落ち着いたところで落ち着いて冷静に反省会ができるかどうかということが彼らのモチベーションに大きな影響があることを日々実感しています。ちょっとした言い回しの工夫、なるべく基本形で「こうやった方がいいんじゃない、こうやってみたら」っていうように接しながら、一緒に楽しみながら番組作りをやるんだ、リーダーシップを取ってやるんだっていう環境作りを工夫しながらやっています。生放送始まる前のミーティングの時にちょっとした朝礼のような時間を作るようにして、1分間っていう時間制限を作った中でスピーチしてもらっています。分かりやすく声で情報を届けるといことは、作文を書くときのように起承転結を自分の中でコントロールできるようにということで1分間で昨日食べたもののお話でも、遊びに行った時のお話でも何でもいから1分間でスピーチすることを毎回取り入れています。声を発信してする仕事という意識をちょっと強めてもらうための僕なりの工夫なんです、今のところそれがうまくいきまして20代前半の若いスタッフたちも一緒に楽しく仕事をしてれています。ここからは、ちょっと写真を見ていただきます。私のラジオ生活・スポーツ生活と共に今活動しております佐渡の酒造会社の北雪酒造でございます。外観がこんな感じです。1872年の創業、去年が150年の節目の年を迎えました。今社長が代替わりしまして2年ほど前から37歳の社長が切り盛りをしています。コロナ禍の中先代からバトンタッチしたもので相当苦労しながら色々やりくりをしています。日本酒の消費がぐっと落ち込んでしまった中で社長に就任し、私が社長よりもちょっと歳が



上なこととメディアで関わりを持っていた人間でもあるので一緒に、まずは足元から新潟にいる皆様に改めてご自宅でお酒を飲んでいただき日本酒と身近に過ごしていただく時間作りを考えようじゃないかということで、ラジオを使つての情報発信や、お取り扱いいただいている販売店さん三条市内のお酒を取り扱っている販売店さんにもご挨拶に回りラジオでも紹介をさせていただきました。そういった形で日本酒を身近に感じてもらう活動をしています。ちなみに外観はこの三角屋根の北雪って書いて蔵ですが、目の前は海で港になっており、海沿いの道路に北摂の蔵があります。実は20年ほど前までその道路がなく日本で2番目に海に近い酒造会社でした。1番は京都にある舟屋の酒蔵さんだそうです。この田舎町だからこそいい事ってあります。ご存知ないかもしれませんが、日本酒の1升瓶の中でお水の割合ってどのくらいかお考えになったことありますか、実は8割ぐらいお水です。日本酒はほぼお水です。お水が良くないと美味しいお酒ができません。そのいいお水が弥彦山より高い山からの伏流水や海洋深層水といった水に恵まれている地域です。そして空気が澄んでいることで美味しいお米ができるということで酒造りに適していると近年は全国的にも評価をしていただくようになりました。蔵に入っていたいて現在は要予約になっていますが酒造りを普段やっている蔵の内部も見ただけにはなっています。ちょっと変わった日本酒蔵で最初に見ていただく所がこんな景色になります。このようにウイスキーを貯蔵するオーク樽が並んでいます。この中には焼酎が入っています。日本酒蔵なので米焼酎、あと酒粕を使って酒粕を蒸留させた焼酎がありますが焼酎をこのオーク樽で寝かせることによってとっても良い香りになります。普段お酒は飲まないけどウイスキーやワインが好きという方には、その香りで喜んでいただけるリッチな風合いの焼酎が出来上がります。

通常日本酒は藪田搾りという、出来上がったもろみというお酒の素のおかゆみみたいな状態になっているものですそれをキューっと圧搾をして絞





るようにして清酒を抽出しますが、一切絞らずに遠心力を使って分離をさせる遠心分離機を採用しています。全国にこの機械は20台くらいしかなく、そのうちの2台がこの北雪さんに導入されています。ちなみに他17台は全国的に有名な酒蔵さんの瀬祭さん、もう1台が妙高にあります。ということで今の日本酒搾りの最先端の機器の遠心分離機を使って圧力を加えず雑味が一切入らない上質なお酒作りにもチャレンジをしています。これが一般的なよくある景色です。お酒を貯蔵しているタ



ンクの上の蓋の部分になります。この下に5m、6mくらいタンクの長さがあります。落ちないように安全対策のためにネットが張られて、上からお酒の状態を管理できるように工夫をされています。次に冬の景色になりますが、これは昔から使われ温度を一定に保つことのできる地下蔵です。年間通してマイナス2度に保ち氷温貯蔵をさせています。出来上がったお酒をこの地下蔵で寝かせることにより熟成し旨味が増していきます。日本酒蔵なので一般的には男性のイメージで、私と同年代もしくは上の世代の方が中心に酒造りに取り組んでいますが、実は今日本酒業界は若い女性たちが各蔵で増え始めています。日本酒は日本の伝統文化と



いうことでありがたいことに興味を持ってしてくれる理系の勉強や農業系の勉強をされてきたいわゆるリケジョの女性たちが酒造会社に就職をしてくれる機会が北雪に限らず全国的に増えてきました。3名の女性、20代と30代前半が2人、彼女達を中心になってこういう美水月（みずき）という新しいお酒を企画しました。すごく飲み口が良く、若い女性にも喜んでもらえるように、ワイングラスで飲んでねっていうような提案をしているお酒です。



あと私もちょっと関わりながら、日本酒を普段手には取らない方に見た目から楽しんでもらいたいということで、ちょっと変わったラベル、通常の長方形のラベルではなくて遊び心あるそういったラベルのお酒もあります。新潟ご出身の朝ドラ「半分、青い」のオープニングのイラストを書いていた大塚いちおさんという方が手掛けてくださったものもあります。蔵に来ていただくとセラーもありますので、商品のお買い物もでき、佐渡限定・蔵元限定といった変わったお酒も中にはありますので、今度もしよかったら佐渡に遊びにいらしていただきたいと思います。そんな佐渡のお酒に関わりながら新潟でメディアにも関わってっていう中で活動しておりますが、もし今後行ってみようかなとお思いの方がいらっしゃいましたら、運転手兼案内役をかって出ますのでお声がけください。皆様と一緒できる日を楽しみにしておりますのでどうぞよろしくお願いたします。

本日はご清聴いただきどうもありがとうございました。

